

目的 バングラデシュ、チャンパラに住む子どもで義務教育である小学校を卒業後、ハイスクールに行きたいという希望を持ちながら貧困のために行くことができない子供のハイスクール通学の支援を行う。

期間 原則として1人の子どもにつきハイスクール6～10年生の5年間を支援する。
(里親側に途中やむをえない事情ができた場合は中止や里親の変更等もありうる。)

支援費用 6～9年生 1年間に12000円

10年生のみは卒業テストなどで費用がかかり、15000円集めさせていただきます。
(費用の詳しい内訳を知りたい方はお送りしますのでお知らせください。)

方法 : 次のような手順で進めます。

- ① 里親支援の申し込みをBESSにさせていただく。(1年分の支援金を添えて)
- ② BESSはバングラデシュの里親希望者の名前を里親の個人カード・写真とともに紹介する。
- ③ 里親を現地に紹介するカードに記入してもらい(英語あるいは日本語)。現地に送るのにさしつかえない程度に、コメント等も含めて書いてBESSに送っていただく。
- ④ BESSの方でまとめて現地に里親を紹介し、1年分の支援費を送金し、里親は学校に通い始める。

[交流のあり方]

・年に2回ほど、里親から様子を知らせる手紙や絵をメールあるいは郵送で送る。
しかし現地のハイスクール1年生(6年生)はまだ母語の読み書きがやっとで、手紙の書き方もわからなかったり、ましてや英語で書くのは難しいとも考えられます。
その場合は絵やベンガル語での手紙や、かんたんな内容のものもお認めください。ベンガル語での手紙はお知らせいただければ、ベンガル語がわかる方に依頼して訳したものを送ります。英語の場合も 必要な場合はご相談ください。

英語での交流ができるようになりましたら、それぞれの家庭で交流を進めていただければと思います。

- ⑤ 1年間終了した時点でどのような交流ができたか、その他問題点やお気づきにな

ったこと等 簡単に BESS の会に報告していただければと思います。
(その時点になりましたら記入用紙をお送りします。)

☆ BESS・里親・里子・現地責任者等とのやり取りは原則としてメールで行い、必要に応じて郵送も使っていければと思います。

☆ 年に10名前後の新しい里子を支援できればと思っています。
ご協力いただければ幸いに存じます。

※ バングラデシュの 教育制度 (参考)

小学校 (義務教育)					ハイスクール (義務教育でない)					
幼稚園	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生	7年生	8年生	9年生	10年生

小学1年生はおおよそ6歳からであるがその年齢で学校に行けなくて大きくなってから1年生になる子どももいる。また1年間の終わりに修了テストがあり、合格しない場合は落第するのでどの学年も異年齢の子どもがいくらでもいる。